



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 新家工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7305 URL <https://www.araya-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 智司

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務管理本部長 (氏名) 浜田 哲洋

TEL 06-6253-0221

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	33,944	3.1	1,693	55.9	2,081	48.6	1,389	41.2
2023年3月期第3四半期	35,021	17.9	3,838	54.6	4,053	47.4	2,362	28.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,473百万円 (24.9%) 2023年3月期第3四半期 3,292百万円 (50.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	249.75	
2023年3月期第3四半期	424.41	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	56,294	34,137	59.9
2023年3月期	54,040	32,220	59.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 33,733百万円 2023年3月期 31,865百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		20.00		100.00	120.00
2024年3月期(予想)				140.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	5.2	2,200	52.5	2,500	49.5	1,600	47.7	287.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	6,045,326 株	2023年3月期	6,045,326 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	479,630 株	2023年3月期	480,307 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	5,565,308 株	2023年3月期3Q	5,566,434 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用情勢や企業収益が改善する中で、個人消費や設備投資の持ち直しを受け、景気は緩やかに回復しておりますが、物価上昇や海外経済の減速による下振れリスクが懸念され一部に足踏み感がみられます。

鉄鋼業界においては、自動車生産や首都圏を中心とした大型建築案件のように、堅調に推移した分野もあるものの、外需の停滞や資源高、慢性的な人手不足による工期遅れなどにより本格的な回復には至らず、需要は低調に推移しました。

普通鋼製品につきましては、国内鉄鋼メーカーの供給抑制が続くことで在庫調整が進み、鋼材価格の値戻しの動きも見られましたが、主力である建築関連の物流倉庫やデータセンターなどの案件は人手不足等を起因とする工事着工の遅れや延期などにより需要は低調に推移しました。

ステンレス鋼製品につきましては、ニッケル国際価格の下落および、安価な輸入材の影響により製品価格は値下がり基調で推移する中、ステンレスを必要とする半導体製造装置や建材分野での生産調整が長引くことにより、国内ステンレスの荷動きは低調に推移しました。

自転車関連につきましては、円安による完成車輸入価格の上昇や、消費者の購買意欲も一巡したことにより、業界全体での減速感が漂う中、市場在庫水準は依然として高く、業者間での受注競争は激化しました。そのような中、新製品の投入や新規顧客開拓に注力しましたが収益確保には至りませんでした。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は33,944百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益1,693百万円（前年同期比55.9%減）、経常利益2,081百万円（前年同期比48.6%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,389百万円（前年同期比41.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は56,294百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,254百万円増加しました。流動資産は34,101百万円となり882百万円の増加となりました。これは主に、電子記録債権の増加865百万円であります。固定資産は22,192百万円となり1,372百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の増加1,435百万円であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は22,157百万円となり、前連結会計年度末に比べ336百万円増加しました。流動負債は17,046百万円となり49百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加859百万円であります。固定負債は5,110百万円となり287百万円の増加となりました。これは主に、その他（繰延税金負債）の増加609百万円であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は34,137百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,917百万円増加しました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加910百万円、利益剰余金の増加831百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、地政学的なリスクが中長期的に見込まれることや、インフレや資源高、外需の停滞など景気の先行きが懸念されます。鉄鋼需要については国内鉄鋼メーカーの供給抑制の姿勢や在庫調整の進展と市況の下げ止まり感による需要回復が期待されますが、物流における2024年問題や人手不足による建設計画の縮小や中止など、中小案件を中心に需要の回復には時間を要することが予想されます。

このような中、当社グループにおきましては、販売、購買環境の変化を迅速に捉えながら生産体制の見直しや、需要見合いの生産に徹することで体質強化を図り、変化の激しい市況に応じた機動的な営業活動を行うことで収益確保に努めてまいります。

なお、第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を踏まえ、2023年5月12日公表の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2024年2月9日）公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,271	8,517
受取手形及び売掛金	8,262	7,994
電子記録債権	5,482	6,347
有価証券	58	100
商品及び製品	8,067	7,617
仕掛品	515	604
原材料及び貯蔵品	2,136	2,148
その他	455	802
貸倒引当金	△31	△30
流動資産合計	33,219	34,101
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,274	5,236
土地	4,567	4,617
その他（純額）	2,494	2,476
有形固定資産合計	12,335	12,330
無形固定資産	296	232
投資その他の資産		
投資有価証券	7,732	9,167
退職給付に係る資産	182	263
その他	274	198
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	8,188	9,629
固定資産合計	20,820	22,192
資産合計	54,040	56,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,739	8,598
電子記録債務	2,726	2,857
短期借入金	3,541	3,802
1年内返済予定の長期借入金	319	319
未払法人税等	872	22
賞与引当金	428	198
その他	1,370	1,248
流動負債合計	16,997	17,046
固定負債		
長期借入金	2,270	2,030
役員退職慰労引当金	42	53
株式給付引当金	12	9
環境対策引当金	8	1
退職給付に係る負債	1,049	999
資産除去債務	9	7
その他	1,429	2,006
固定負債合計	4,822	5,110
負債合計	21,820	22,157
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,940	3,940
資本剰余金	4,629	4,629
利益剰余金	21,082	21,913
自己株式	△696	△694
株主資本合計	28,955	29,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,353	4,263
為替換算調整勘定	△122	△10
退職給付に係る調整累計額	△321	△308
その他の包括利益累計額合計	2,909	3,944
非支配株主持分	355	404
純資産合計	32,220	34,137
負債純資産合計	54,040	56,294

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	35,021	33,944
売上原価	26,820	27,926
売上総利益	8,201	6,018
販売費及び一般管理費	4,362	4,324
営業利益	3,838	1,693
営業外収益		
受取利息	19	6
受取配当金	172	213
仕入割引	18	18
為替差益	—	127
その他	60	67
営業外収益合計	271	432
営業外費用		
支払利息	25	24
為替差損	22	—
寄付金	—	10
その他	9	9
営業外費用合計	57	44
経常利益	4,053	2,081
特別利益		
固定資産売却益	0	0
有価証券償還益	—	62
特別利益合計	0	63
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	1	1
為替換算調整勘定取崩額	259	—
特別損失合計	262	1
税金等調整前四半期純利益	3,791	2,143
法人税、住民税及び事業税	1,192	421
法人税等調整額	120	283
法人税等合計	1,312	705
四半期純利益	2,478	1,438
非支配株主に帰属する四半期純利益	115	48
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,362	1,389

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,478	1,438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	323	910
為替換算調整勘定	499	111
退職給付に係る調整額	△8	13
その他の包括利益合計	813	1,035
四半期包括利益	3,292	2,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,176	2,424
非支配株主に係る四半期包括利益	116	48



### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

#### 【セグメント情報】

#### I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

##### 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	鋼管関連	自転車 関連	不動産等 賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	34,305	235	456	34,997	24	35,021	—	35,021
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	34,305	235	456	34,997	24	35,021	—	35,021
セグメント利益又は損失 (△)	3,496	△38	387	3,845	5	3,850	△11	3,838

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設備・福祉機器の製造販売であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整等によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

##### 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

#### II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

##### 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	鋼管関連	自転車 関連	不動産等 賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	33,216	256	458	33,931	12	33,944	—	33,944
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	33,216	256	458	33,931	12	33,944	—	33,944
セグメント利益又は損失 (△)	1,237	△42	401	1,596	2	1,599	94	1,693

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設備・福祉機器の製造販売であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整等によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

##### 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。